

# 学芸



## CONTENTS

- 会報「学芸」第20号 発刊にあたり 会長 仲西 晃 .....2
- ご挨拶 理事長 岡本利雄 .....3
- さらなる飛躍を目指して 高等学校 校長 佐藤精治 .....4
- 平成27年度PTA活動計画 PTA会長 大地喜一郎 .....5
- 大阪学芸高等学校 集団対策部報告 .....5
- 大阪学芸中等教育学校だより 校長 大植佳彦 .....6
- 「歴史から70年 学園発祥の地を訪ねて」 名誉会長 和田貞夫 .....7
- 戸から東北へ継承する被災地支援 顧問 猪瀬正雄 .....8
- 高野山開創1200年 普賢院 上総寛勝師 .....9
- 高野山参拝旅行へのお誘い 副会長 松田和人 .....10
- 吹奏楽部OB会 .....11
- 野球部OB会 .....11
- 活動報告 .....12
- 行事報告 .....13
- 現職先生の今 .....15
- 卒業生の近況報告 .....16
- 教職員OB・OGの近況報告 .....17
- 初会は46歳で 今年は古稀で祝う39会 .....17
- クラブ活動報告 .....18
- スポーツニッポン新聞社 元社長「森口 筆」先輩 .....20
- 年会費等納入のお願い .....21
- 訃報 .....22
- 平成27年度 年間行事予定のご案内 .....23
- 平成26年度 決算報告 .....23

第20号  
2015



大阪学芸高等学校同窓会  
(成器会)

発行所: 〒558-0003 大阪市住吉区長居1丁目14-15  
TEL 06(6693)6301 FAX 06(6693)5173  
URL <http://www.gakugei-seikikai.jp>

# 会報 第20号発刊にあたり



大阪学芸高等学校同窓会（成器会）

## 会長 仲 西 晃

会員の皆様にはますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は同窓会運営に對し格別のご高配を賜り、厚く御礼を申しあげます。

今年の卒業生は、母校創立以来、最多の737名となりました。この様に多数の卒業生をお送りする事になり心から「ご卒業おめでとう」とお祝い申し上げます。同時に同窓会に新入会員として迎える事になり、大変嬉しい事であります。歓迎すると同時に同窓会運営に対しご協力とご理解を賜ります様宜しくお願ひ申し上げます。大半の方々は、大学・専門学校などに進みまだ勉学に又スキルアップに努力される事と思いますが、これからの方入学してくる新入生は定員540名に対し607名となりました。少子化の時代にこれだけの多数の新入生を迎える事は、学園の役員初め教職員・関係者の日頃のご努力の賜物と感謝しております。

近年パソコンの普及とインターネットの普及が一歩（情報技術）に革命を起しました。インターネットが広く一般的に使われ

る様になつて約20年。その間ハード・ソフト共に目覚ましい向上がありましました。Windows 95の頃が懐かしいです。

マイナンバー制度（国民総背番号制）は2015年10月には国民へ、その個人番号を通知し、2016年1月には個人番号の利用開始が予定されています。さらに、2017年1月には国機関の情報連携の開始、2017年7月の自治体を含めた情報連携の開始のための準備が着々と進められております。

我々は、銀行へ行けば、ATM。電車・バスの改札は自動改札。今や携帯電話は話す機能だけでなく、タブレット型が大半となり、テレビはアナログからデジタルへと変わり、ハイビジョン・フルハイビジョンから4K・8Kの時代に進化してまいりました。

ちなみに、今年（27年度）入学志願者

数上位の大学を紹介しますと、1位は近畿大学の、11万3704人。2位は明治大学の、10万5702人。3位は早稲田大学の10万3494人となつております。近畿大学はローカルな大学から全国区の大学になりつつあります。全国各地からの志願者が増加したとの事がうなづけます。一方マンモス大学と言われる大学の同窓会員数のランキング上位は、1位・日本大学（約100万人）。2位・早稲田大学（約60万人）。3位・明治大学（約50万人）。4位・近畿大学（約45万人）と言われております。日本の大学も今や厳しい選別の時代に入りました。

さて、今年は弘法大師空海が高野山の地に密教・修禪の道場を開創してから

1200年・記念すべき年になります。この記念する年に同窓会が毎年主催している「高野山旅行」に会員の皆様方がお誘いあわせの上是非ご参加下さい。森観紹（大正10年の卒業）先輩ゆかりの普賢院で一泊して、奥之院と学園関係物故者慰靈碑を参拝して、野迫川温泉で入湯して昼食を頂くというスケジュールです。

ご案内のページを作成致しましたのでご高覧ください。

た。会報20号に掲載してその歴史の1ページを残し後輩に伝える事に致しました。

会報20号の表紙に森口肇先輩（元学園理事長）を採用させて頂きました。

森口先輩は、学園の理事長を8年間務められましたので、ご存知の方も多い事とおもいますが、学園創立80周年記念の時代に理事長を務めておられました先輩で、経営手腕につけた方と存じております。

スポーツニッポン新聞社の社長など務められ、数々の功績を残しておられます。

創立80周年の記念講演会には講師に森口先輩の親友であった、将棋15世名人大山康晴先生を迎え毎日ホールで開催されました。

記念すべき「学芸20号」が発刊出来ました事は、関係者各位のご尽力とご協力の賜物と厚くお礼申し上げます。今後とも同窓会発展の為なお一層のご指導ご支援をお願い申し上げますとともに、学園の発展と会員皆様方の今後ますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げ、発刊にあたりのご挨拶とさせて頂きます。

【同窓会からのお願い】

昨年の19号は同窓会創設40周年記念号でしたので、全会員皆様にお送りしましたが、この度の20号は原則希望者のみにお送りしております。登録ご希望の方は、住所・氏名・卒業年度・連絡先電話番号をご記入の上、官製ハガキにて同窓会事務局までお申込み下さい。

大阪学芸高等学校同窓会（成器会）ホームページに、1号からすべてダウンロードして印刷出来る様にアップしております。ホームページをご利用頂きます様お願い申し上げます。

# ご挨拶



学校法人大阪学芸  
理事長  
**岡本利雄**

同窓生の皆様には、平素より母校への「信頼」、それこそが「伝統」や「ブランド力」と呼ばれるものであり、本学園を支える一番の財産です。

私どもは社会の公器としての役割をこれまで以上に果たすため、「行動理念」を軸として一層の信頼を得る努力を続けて行きたいと考えます。

本学園は本年6月17日に、創立112周年を迎えました。大阪の数ある私学・公立においても、百年以上の歴史を有する学校はそれほど多くはありません。特に本学園は、明治期に設立された多くの私立学校が宗教団体、或いは財閥・財界等によって設立された中で、市井の一弁護士であつた校祖遠藤三吉先生が、「世に如何に多くの子弟が向学の念に燃え而も志を得ずに雌伏しているかを察し」との真情により、私財のほとんどを投じて設立されました。潤沢な財政基盤には程遠い状態でスタートしながらも、遠藤校祖を筆頭に幾多の教職員の教育に対する熱い情熱を支えに、着実に社会の歴史経緯を今更ながらに顧みますと、本学園こそまさに、独立独歩の気概と進取の気性に満ち溢れた私学であると言えます。112年後の現在においても、私どもの教育に懸ける思いは何ら変わることはありません。創立以来、連綿と積

み重ねて確固たる教育力に対する社会の「信頼」、それこそが「伝統」や「ブランド力」と呼ばれるものであり、本学園を支える一番の財産です。

私どもは社会の公器としての役割をこれまで以上に果たすため、「行動理念」を軸として一層の信頼を得る努力を続けて行きたいと考えます。

本学園は本年6月17日に、創立112周年を迎えました。大阪の数ある私学・公立においても、百年以上の歴史を有する学校はそれほど多くはありません。特に本学園は、明治期に設立された多くの私立学校が宗教団体、或いは財閥・財界等によって設立された中で、市井の一弁護士であつた校祖遠藤三吉先生が、「世に如何に多くの子弟が向学の念に燃え而も志を得ずに雌伏しているかを察し」との真情により、私財のほとんどを投じて設立されました。潤沢な財政基盤には程遠い状態でスタートしながらも、遠藤校祖を筆頭に幾多の教職員の教育に対する熱い情熱を支えに、着実に社会の歴史経緯を今更ながらに顧みますと、本学園こそまさに、独立独歩の気概と進取の気性に満ち溢れた私学であると言えます。112年後の現在においても、私どもの教育に懸ける思いは何ら変わることはありません。創立以来、連綿と積

## 1.はじめに

同窓生の皆様には、平素より母校への「信頼」、それこそが「伝統」や「ブランド力」と呼ばれるものであり、本学園を支える一番の財産です。

私どもは社会の公器としての役割をこれまで以上に果たすため、「行動理念」を軸として一層の信頼を得る努力を続けて行きたいと考えます。

## 2.本年度の生徒募集結果

私学をめぐる生徒募集状況が大変厳しい中で、本年度 大阪学芸高等学校は607名の新入生を迎えることとなりました。生徒総数は1800名でのスタートです。そして生徒の男女比では女子生徒数が942名と、初めて男子生徒数を上回りました。平成8年に初めて女子生徒を受け入れて、共学校として転換を果たしましたが、今や本校は多くの生徒の支持を得て、府内でも屈指の人気を誇る学校として立派に成長しました。今後は、入学したすべての生徒が満足して学校生活を送られるよう、学園を挙げて一層の教育内容の充実を図りたいと考えます。

## 3.教育環境向上の取り組みについて

弛みのない教育環境の維持・向上は私学運営にとって不可欠です。本学園は安定的な財政基盤の裏付けのもとに、長期的な視点に立った年次計画を策定し、実際に移して参りました。施設・設備面においては、昨年の西館大規模改修工事に続いて、平成26年度、本館の大規模改修工事を実施致しました。また、傷みの目立っていた本館グランド人工芝の全面更新(張り替え)工事を実施致しました。全天候・多目的利用型の高級素材を使用

することことで、生徒は伸び伸びとスポーツ活動に没頭出来、また休み時間等の憩いの場として活用することであります。

また、本館の全教室に液晶大型画面の「電子黒板」を設置しました。昨今、全国的に教育の一CO-Tech (Information and Communication Technology) が進んでいます。いわゆる「ノンピュータと情報通信技術を活かした教育方法ですが、これによつて授業の形態や教員の授業方法は大きく変化することが予想されます。生徒・教員双方にとって、今まで以上に魅力溢れる授業をもたらす可能性を備えたツールとして、本年度より電子黒板の有効活用を図る所存です。

前述のとおり、私学を取り巻く状況は厳しさを増しています。大阪府内においても中学校卒業者数は再び減少傾向に転じ、平成30年には7万人を切ることが予測されます。下げ止まりを見せない完全な少子化構造の一方で、児童・生徒・保護者の進路選択は多様化の一途を辿っています。多様化した社会的ニーズに応えるため、本学園は平成28年度より「大阪学芸高等学校附属中学校」を開校するこ

## 5.むすび

冒頭にも述べましたとおり、本学園は112年の伝統に培われた良き校風を守りながらも、進取の気性に満ちた理想の教育を追求して参りました。今後、「大阪学芸高等学校」、「大阪学芸高等学校附属中学校」、「大阪学芸至中等教育学校」の各学校がそれぞれの特徴を活かしながら切磋琢磨することで、学園の永続発展を図りたいと思います。

同窓生の皆様におかれましては、今後とも学園の教育活動に温かいご支援を賜りますことを切にお願い申し上げます。最後になりますが、同窓生の皆様の一層の活躍と同窓会の益々の発展を祈念致しまして、私の挨拶とさせて戴きます。

活動に没頭出来、また休み時間等の憩いの場として活用することであります。

また、本館の全教室に液晶大型画面の「電子黒板」を設置しました。昨今、全国的に教育の一CO-Tech (Information and Communication Technology) が進んでいます。いわゆる「ノンピュータと情報通信技術を活かした教育方法ですが、これによつて授業の形態や教員の授業方法は大きく変化することが予想されます。生徒・教員双方にとって、今まで以上に魅力溢れる授業をもたらす可能性を備えたツールとして、本年度より電子黒板の有効活用を図る所存です。

前述のとおり、私学を取り巻く状況は厳しさを増しています。大阪府内においても中学校卒業者数は再び減少傾向に転じ、平成30年には7万人を切ることが予測されます。下げ止まりを見せない完全な少子化構造の一方で、児童・生徒・保護者の進路選択は多様化の一途を辿っています。多様化した社会的ニーズに応えるため、本学園は平成28年度より「大阪学芸高等学校附属中学校」を開校するこ

進めています。皆様のご親戚、ご近所等に、私立中学校への進学に関心をお持ちのお子様、親御様がおられましたら、ぜひとも「大阪学芸高等学校附属中学校」を推薦戴けましたら、大変有難く存じます。



## 平成27年度PTA活動計画



PTA会長

大地 喜一郎

成器会の皆様には、入学式・卒業式、その他いろいろな行事に、ご参加、ご協力を頂き誠にありがとうございます。本年度PTA会長を務めさせて頂く事になりました、大地 喜一郎です。

新役員、先生の皆様方と共に一丸となつて活動してまいりますので、本年度も変わらぬご指導、ご鞭撻の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

左記にPTA活動報告をいたします。

5月	PTA総会（9日）＼学級員総会・新旧役員懇親会（30日）
6月	1、2学年懇談会（27日）
7月	3学年懇談会（18日）
8月	公費助成運動の取り組み（～11月）
9月	体育祭（7日）
10月	文化祭（12日）
11月	社会見学会／進路説明会（24日）
12月	生活講演会（28日）
1月	PTA新聞「きずな」（No.2）発行／私学助成国会請願 新年会／私学振興大会 卒業式参列（22日）／PTA新聞 「きずな」（No.3）発行



PTA役員一同

3月4月  
役員会入学式参列

この他に、毎月の定例会に加え、風紀会の下校指導に参加いたします。私どもPTAはこのような活動を通じて生徒達の学校生活をバックアップしてまいりたいと思います。

成器会の皆様方におかれましては、今後もさらなる発展と健勝を心よりお祈り申し上げます。

今年度の生徒募集状況は概ね良好だつたといえます。大阪府の施策で私立高校へ通う生徒への授業料無償化基準の拡充と就学支援補助金の拡充により、受験生が自分の能力や希望に応じて学校を選択できる機会が提供されました。「私立高校への追い風」が吹いていることが、募集活動を好結果に導いたともいえるでしょう。しかし行政による公私立を含めた入試制度改革により、生徒獲得競争が益々熾烈化することは間違いないありません。一時的な外的要因に左右されることのない、盤石な生徒獲得の基盤は「教育の中身」如何に関わっています。その意味において私は教職員一同が絶えず研鑽に努め、「専願で選ばれる学校作り」を目指して頑張つていくことにしか生徒募集の活路は見いだせないと見えます。さらに「教育の中味」を充実させ、「専願で選んでいただけの魅力ある学校」作りに努めてまいりますので、ご支援をよろしくお願い申しあげます。

**大阪学芸高等学校**

**募集対策部報告**

1、平成27年度入試結果  
今年2月に実施した入学試験の結果、  
1次入試と1・5次入試を合わせて  
540名募集に対して608名の入学者  
を迎えることができました。設置6年目  
の特技コースは2クラス、選抜特進コー  
ス1クラス、特進理数・特進看護コー  
ス3クラス、特進コース5クラス、進学コー  
ス4クラス、合計15クラスの編成となり  
ました。

また、1年留学を希望する国際コース  
の生徒が約36名（特進コース国際・進学  
コース国際）入学してくれましたが、留  
学を通して「使える英語」や「国際感覚」  
を身につけ、将来世界で活躍してくれる  
ことを願っております。

大阪学芸高等学校

募集対策部報告

## 1、平成27年度入試結果

今年2月に実施した入  
1次入試と1・5次入  
540名募集に對して6

入学試験の結果、  
試を合わせて  
08名の入学者

2、平成28年度入試

大阪学芸高等学校に看護コースが新設されました。

3、平成28年度入試受験生・保護者向

高校入試説明会・オープンスクール  
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回  
12月 11月 11月 10月 9月  
月 日 月 日 月 日 月 日 月 日  
6月 22日 7月 25日 7月 27日 8月 1日 8月 8日  
日 日 日 日 土 日 日 日 日  
〔日〕 〔日〕 〔日〕 〔日〕 〔土〕 〔日〕 〔日〕 〔日〕 〔日〕  
〔日〕 〔日〕 〔日〕 〔日〕 〔日〕 〔日〕 〔日〕 〔日〕 〔日〕  
ただし第5回は説明会のみでオープ  
ンスクールは開催しません。入試説明  
会・オープンスクール等はご予約の必  
要はありません。

高校入試説明会・オーブンスクール

附属中学入試説明会・ブレテスト  
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回  
1月12日(土) 1月11日(日) 1月11日(日) 1月10日(日)  
月曜日 月曜日 月曜日 月曜日  
午前 10時~11時 午後 14時~15時 午後 14時~15時 午後 14時~15時  
主催: 横浜市立中学校  
会場: 横浜市立中学校  
料金: 入場料 1,000円  
備考: 予約の場合は、必ず予約用紙を提出して下さい。  
問合せ: 横浜市立中学校  
TEL: 045-471-1234

また、近年の傾向として卒業生もしくは在校生（いすれも中等教育学校を含む）のご子息や姉妹兄弟が本校を志願受験するケースが多く見受けられます。ひとえに卒業生の皆様のご尽力のたまものと推察いたします。今後も卒業生の皆様のご子息・お孫様が受験の折には是非母校をお薦めいたしますようお願いいたします。

## 平成26年度 大阪学芸高等学校主要大学合格一覧

	大 学 名	現	浪	計
国 公 立	秋田大学	1	0	1
	滋賀大学	2	0	2
	京都教育大学	1	0	1
	大阪教育大学	3	0	3
	和歌山大学	4	1	5
	高知大学	1	0	1
	琉球大学	0	1	1
	大阪市立大学	1	2	3
	兵庫県立大学	1	1	2
	合 計	14	5	19

	大學名	現	浪	計
関東私大	東京理科大学	0	1	1
	明治大学	1	0	1
	中央大学	1	0	1
	日本大学	1	2	3
	東洋大学	2	1	3
	駒澤大学	2	1	3
	日本体育大学	2	0	2
	合計	9	5	14

	大學名	現	浪	計
產	京都產業大學	16	0	16
近	近畿大學	75	6	81
甲	甲南大學	7	0	7
龍	龍谷大學	23	6	29
	合計	121	12	133

	大 学 名	現	浪	計
関	関西大学	30	5	35
関	関西学院大学	15	2	17
同	同志社大学	3	2	5
立	立命館大学	7	0	7
	合 計	55	9	64

	大學名	現	浪	計
4 女 子 大	同志社女子大学	5	0	5
	京都女子大学	5	0	5
	武庫川女子大学	17	1	18
	神戸女学院大学	2	0	2
	合計	29	1	30

	大学名	現	浪	計
摂 神 追 桃 経 工	摂南大学	42	1	43
	神戸学院大学	5	0	5
	追手門学院大学	16	0	16
	桃山学院大学	43	0	43
	大阪経済大学	20	2	22
	大阪工業大学	25	3	28
合計		151	6	157

本校は創立20周年を迎へ、生徒の6年間の業を支え、実績をさらに伸ばし、6年一貫校としての役割を担つていただきたいと考えております。一方、中学入試の方ですが、年々小学6年生の総数が減つて、厳しい状況になつております。2年度入試も、より厳しい状況が進む中、コースをEとSの2つにし、結果20期生として102名の入学者を得ることができました。4月からは3クラスでスタートをしています。6年後には先輩たち以上に良い結果を出してほしいと期待しています。

26年度の活動といったしましては、文化祭が中止という事態がありましたが、体育祭や「カラスコンクール」では生徒たちがその元気な姿を遺憾なく発揮してくれました。海外研修もおきましても3年生でのオーストラリア海外

「進路希望の実現」「基本的生活習慣の確立」を成し得る学校は「一生生きる力の育成」  
大阪市立等教育学校は、学校方針とし、6か年一貫教育を進めていきます。特に大学入試においては国公立・難関私立への現役合格を目指としてまいりました。この間、少数ではありますが、東大・京大をはじめ、難関国公立への合格を実現してきました。25年度13期生は東大1名、大阪市立大5名を含め、22名の国公立現役合格者を、26年度は和歌山県立医科大学1名を含め、16名が国公立現役合格を果たしました。

平素は同窓会の皆様より本校の教育活動にご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。おかげさまをもちまして、大阪学芸中等教育学校は今年度20年目を迎えます。これもひとえに皆様のご支援のたまものと重ねて御礼申し上げます。

大阪学芸中等教育学校だより

大植佳彦

そして20年目の節目を迎えて、大阪学芸中等教育学校はさらなる進化をめざします。28年度より2クラス80名募集とし、進学校としてグレードアップを図ります。募集面で厳しい状況は変わりませんが、6年一貫で生徒を鍛え、国公立大学合格に現役で合格できる学校をめざしていきます。またこの20年で社会に出て活躍する卒業生も増えてまいりました。今後も6か年一貫教育を推し進め、皆様の信頼を得られる学校づくりをしてまいります。

これからの大坂学芸中等教育学校に期待いただくとともに、これまで以上のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ESDでは1年で環境教育、2年で世界遺産・職業紹介、3年で論文指導、4年ではディベート、5年では探究ゼミを実施しています。またこれ以外にも学問探究団RYO(論より証拠)では、大学や企業・あるいは公官庁への訪問など、様々な取組を実施しています。近々の取組としては、3月に「未来医XPO2015」へ行こう!と題してイベントに参加しました。また4月には「君は大阪の明日を見たか2015」と題して府庁見学などをを行っています。このほか、セレッソのボランティア活動にも積極的に生徒が参加しています。こうした取り組みは、日々の机上での学習だけでは得られない様々な「生きる力」となって生徒の心身の

研修ではシドニー郊外でのファームステイやペンリス高校との学校交流など様々な体験ができました。5年生のヨーロッパ修学旅行もイギリスでの学校交流や自主研修、世界遺産や博物館の見学など、ハードなスケジュールですが生徒たちにとっては非常に貴重な体験であつたと思います。また今年度からの取組として、3年生の3学期にオーストラリアへのターム留学を実施しました。3か月間の留学で4名の生徒が参加し、3月末に無事帰国しました。家族から3か月離れ、異国の地での生活は英語のみならず彼らに大きな影響を与えたと思います。今後に期待しております。

# 大阪学芸中等教育学校報

平成26年度 大阪学芸中等教育学校 大学入試結果（抜粋）  
卒業生徒数 119名 平成27年3月28日現在

国公立大学

大学	学部	人数
和歌山県立医科大学	医	1
大阪大学	外国語	1
大阪大学	医・看護	1
奈良女子大学	理	1
大阪教育大学	教育	1
京都教育大学	教育	1
和歌山大学	シス工	2
徳島大学	工	1
広島市立大学	国際	1
信州大学	工	1
山梨大学	工	1
岡山県立大学	デザイン	1
国際教養大学	国際教養	1
三重大学	人文	1
北見工業大学	工	1
計		16

主な私立大学

大学	人数
同志社大学	4
立命館大学	5
関西大学	7
関西学院大学	4
近畿大学	10
龍谷大学	4
摂南大学	4
桃山学院大学	4
関西外国语大学	3
四天王寺大学	3
大阪大谷大学	2
専修大学	1
中央大学	1
東洋大学	1
他	26
計	79

今春の大学入試結果を報告いたしました。卒業生(4期生)119名のうち16名が現役で国公立大学に合格しました。中でも和歌山県立医科大学の医学部に現役で1名合格しました。本当によく頑張つて

くれたと思います。大学入試結果を表にしましたのでご覧ください。  
28年度の募集活動に関しては、「コースはEコースのみで、習熟度別にⅡ類・Ⅰ類とし、2クラス80名を募集します。この数年、コースの改変をしてまいりましたが、今後はEコースのみの募集とし、より国公立大学の現役合格をめざす6年一貫教育を進めてまいりたいと思います。

災 戰

から70年、学園発祥の地を訪ねて

和田名誉会長が語る

平成27年3月28日（土）の午後2時  
に南海本線・JR環状線の新今宮駅近くにある、大阪学芸高等学校（旧、成器商業学校）発祥の地記念碑前に成器会員有志10名が集まつた。この地（馬渓校舎）で学んだ和田貞夫名誉会長が当時の思い出などを含めて話された。（出席者10名敬称略・和田、河口、仲西、上野、西野、富岡、甘佐、米田、仲松田、大橋）

「まず、遠藤三吉先生がこの地、南区馬渓町を学園発祥の地と決意された當時の世情を考えた時、その雄大な発想と遠藤精神に敬意を表します。

成器商業学校の生徒は遠藤精神に賛同し、本当に勉強したい人が多く集まつてきた。特に二部（夜間部）は熱心な苦学生が多く全国各地から集まつた。夜間部で甲種商業学校（上級学校に進学できる資格を得る）は大阪では成器商業学校しかなかつたからだ。

私の現役時代は、関西線の汽車が土手の上を走っていた。いつも正午ごろに汽車が走り汽笛をならし弁当の時間を作ってくれた。南海本線もJR状線も新今宮と言う駅はなかつた。戦後に新今宮駅が出来た。成器商業学校の生徒の通学路として小さなトンネルが造られていた。そ



学園発祥の地、記念碑前にて

学園創立100周年を記念して建立された「記念碑」は南海本線とJR環状線の交差する所の、北西角を西へすぐ・JR環状線下の小さなトンネル横にあります。近くを通られた方は是非立ち寄ってご覧下さい。

トンネルを南から北に出たところに富岡洋服店（学校の制服店）があった。南海本線の西側に料亭があり、料亭が所有する「夫婦ガ池」と言う池がある。遠藤三吉先生は料亭（池も含めて）を買い取つて校地とした。現在もある今宮高校の東南端が成器校舎に隣接し、新今宮駅付近までが校地であった。この付近は通称名・柳ヶ丘と呼ばれていたが、町名は創立当時は大阪市南区貝柄町、私たちの頃は大阪市南区馬渓町、現在は浪速区戎本町と変わっている

# 「阪神大震災から20年—神戸から東北へ、継承する被災地支援—」並びに「となりの人間国宝さん」

平成27年 成器会顧問 猪瀬正雄

この度、私が朝日新聞や関西テレビ「よーいどん」で紹介されたことについて、同窓会会報へ寄稿の機会が与えられたことに感謝致します。

以下順を追って報告します。



切り絵：阪神大震災「茫然と立ちすくむ被災者たち」



朝日新聞朝刊で大震災被災地支援活動が大きく取り上げられました。  
また、関西テレビ「よーいどん！」で「となりの人間国宝さん」の認定証をもらいました。



猪瀬  
正雄  
画

鎌倉時代 快慶作 四天王立像より  
多聞天立像（高野山靈宝館所蔵）

この度、私が朝日新聞や関西テレビ「よーいどん」で紹介されたことについて、同窓会会報へ寄稿の機会が与えられたことに感謝致します。

朝日新聞記事「阪神大震災から20年—神戸から東北へ、継承する被災地支援—」

記事掲載の経緯 今年1月17日は阪神大震災20年の節目で、昨年末から様々な特集が組まれました。年末に書類を整理していましたとき、当時、募金活動に活用した大震災の惨状を切り絵にしたもののが出てきました。

その絵によく似た当時の写真が夕刊に掲載されたので、早速、絵葉書にして、「阪神大震災への支援が、現在継続中の東北支援の原点です。」と書き大阪本社に送つたところ、すぐに取材があり大きな記事で丁寧に紹介してくれました。

（イ）2011年5月に、被災地大船渡市から

国語辞典が足りない」との声がありました。早速、高校の森松先生と中等の山崎先生に相談して、朝礼で先生方に国語辞典の提供をお願いしたところ、10冊集まり、手元の分と計12冊を送りました。現地から「先生方が待っていたようで、すぐになりました。ありがとうございました。」

（ウ）2012年5月、宮古市の仮設の酒屋さんに立ち寄った際、主人から「被災地の物産を買ってください。産業が復興しないうと若者が出て行つて、やがて街が東北消えなう」というお礼の電話がありました。食べて飲んで語る会」を立ち上げて、丁寧に紹介してくれました。

## 【チャリティ絵葉書購入協力のお願い】

この度、20年前の絵はがき「切り絵・神戸異人館」を復刻し、一枚加えて封筒入り四枚

芸との関わりを中心に報告

（ア）中等教育学校（以後「中等」と略記）文

化祭で、私のチャリティ絵葉書を事務方

（イ）高校の山田先生から「文化祭で大船渡の物産を販売したい」という相談を受け、大船渡市観光課から入手した物産リストを渡しました。山田先生や高校PTA、事務所が相談して、大船渡から物産をたくさん取り寄せて、文化祭やセレツソ大

阪イベントで販売し、収益金は大船渡市へ義援金として送られました。

（オ）大震災の記録DVD3巻が大船渡から送られてきたので、学校でも購入してはど

山田先生に相談して、学校として購入す

ることになりました。早速送り主に依頼

したところ、数日後山田先生から「DVD3

巻届きましたが請求書が入っていない」と連絡があつたので、その旨先方に話すと「若い人達が遠く離れた東北でこんなことがあつたと知つてもうのが自分たちの務めです。夫婦で話して芸さんにお話を贈ることにしました。」との返事だった。これには頭が下がる思いでした。学校には防災の教材として末永く活用してもらいたいものです。

（カ）関西テレビ番組「よーいどん」3月5日に放映された中で「切り絵作家は元教師、人と人の絆を結ぶ作品」というタイトルで紹介されました。幼い頃から描いていた絵に行き詰まつたとき、切り絵に新しい境地が拓かれ、それがまた絵に還元してきたこと。人の絆については、息子の提案で切り絵の新しい表現ができそうな矢先に、息子が交通事故で他界し、そのアイデアに基づく最初の作品が息子の祭壇を飾ることになってしまったが、その後の諸活動においては心の中にいつも息子が生きていることです。終わりに月亭八光師匠より切り絵・紙切りで「となりの人間国宝さん」の認定証をもらいました。

1セット4百円で販売しています。収益は東北支援に充てられます。同窓会のみなさんにも絵はがき購入協力をよろしくお願ひします。

連絡先 猪瀬正雄（〒590-0138 堺市南区鶴谷台3-2-21-101、携090-8140-7974、Email:m-inoko@ja2.so-net.ne.jp）

世界遺産

# 高野山

開創1200年

成器会会員の皆様には、母校興隆に向けての同窓会充実へのご努力、感謝いたしております。

祖父寛紹（高野山四〇六世管長）が同窓の誼で、平成十八年秋、高野山奥ノ院に「学園関係者物故者慰靈碑」が建立されました。爾来、毎夏の高野山における同窓の皆様の集いの主行事である慰靈法要がより充実したものとなり、今日に至っています。当院におきましても八月の成器会同窓の集いが恒例の行事となつております。

祖父寛紹が管長在職中の昭和五九

年春、高野山は弘法大師御入定千五百年の御遠忌を迎へ、その大導師として役目を無魔成満することが出来ましたのも多くの有縁無縁の人々との絆の賜と申していただいたことを思い出しております。

その高野山が本年、開創一千二百年の正時の年を迎えております。弘仁七年（八一六）、弘法大師空海お大師様は高野山を密教の修禪の道場とするため嵯峨天皇よりこの地を賜りました。以来、今日に至るまで栄枯盛衰はあつたものの密教の根本道場として地位は脈々として繋がれてまい

高野山別格本山 普賢院 上綱 寛勝 拝



大師誓願の一つに「蒼生の福を増す」という命題があります。大衆それぞれに眞の倖せを授ける努力をせよという意であります。混迷する今日こそ、教育、信仰の眞の充実が必要ともいわれます。  
その意味でも高野山が大師誓願の実現に向けての役割を改めて心する年が、開創一千二百年正当年の本年であろうと心しております。  
成器会会員の皆様には、この記念すべき吉祥の年に是非高野山に御登嶺いただければ幸甚です。

合掌



中門落慶大曼荼羅供



# 高野山普賢院一泊と 慰靈碑参拝、野迫川温泉旅行 へのお誘い

「申し込み」は会報23ページをご覧下さい。

昭和41年卒 副会長 松田和人

皆さま、高野山一泊の旅に行きませんか！ 旅は道連れといいますし楽しい思い出にしようではあります。世界遺産にも登録されている高野山、標高900メートルの山上に開かれた天空都市、この聖地が弘法大使空海によつて開かれて1200年という節目の年に当たります。この節目の年に高野山へ行こうではありませんか。お一人での参加、ご夫婦での参加、ご家族での参加も大丈夫です。人数に見合つた部屋もあります。昨年はお一人での参加が多数を占めました。今年はどうなるか楽しみです。「申し込み」は会報の27年度行事予定をご覧ください。皆さま、「一緒に高野山へ行こうではありませんか！」行程も27年度行事予定に出ておりますが、是非ともご参加いただきたく昨年を想起こし詳細を案内します。

夕食は、高野山ならではの「馳走」「精進料理」です。肉や魚を使わず、地元で採れた旬の野菜、ごま豆腐などを「五味・五法」という手法で繊細かつ華やかに仕上げています。本格的な「精進料理」が楽しめます。

翌日は早朝からの勤行、仏塔下に安置されている仏舍利にお祈りし、朝食後は記念写真を撮り、奥の院へ出発します。奥の院での参拝後「学園関係者物故者慰靈碑」にて日帰り

最後に、今年は戦後70年。同窓会は設立40年を越え、会報発刊は20年になります。又同窓会行事で「高野山をまるごと食べたような一泊二日の旅、樂しい想い出づくりに皆さまもご参加されますよう、宜敷くお願い申し上げます。

当日、土曜日は各自で高野山普賢院に午後5時に集合します。どのように行くかは、自由です。電車で行くなら高野山まで南海電車なんば駅から、特急「ひうや」で約90分です。標高差443メートルの斜面を力強く

ケーブルで登れば、まさに空の上へと旅する気分になるでしょう。

普賢院宿坊に着かれましたら、先づ風呂に入りましょう。高野山系より湧き出るミネラルたっぷりの水を使ったお湯が道中の疲れを洗い流してくれます。

お土産品を買って、帰りは一路高野山駅へ。途中、普賢院にて自動車参加者を降ろし、高野山駅にて解散。

高野山をまるごと食べたような一泊二日の旅、樂しい想い出づくりに皆さまもご参加されますよう、宜敷くお願い申し上げます。

その始まりは、母校出身の高僧、森寛紹管長（2部7期・大正9年卒）高野山真言宗金剛峯寺第406世座主を普賢院に訪ね、大先輩に拝顔、お話を聞き、翌朝全員にて記念写真を撮り、また翌年をお約束し今日までできています。

この行事が永遠に続く事をお祈ります。

## 大阪学芸高等学校吹奏楽部 OB会吹奏楽団より



**団長 上田勝真(平成15年卒)**

平素より同窓会会員の皆様には多大なるご支援を頂きまして誠にありがとうございます。

私達、大阪学芸高等学校吹奏楽部

OB会吹奏楽団は、卒業してからも吹奏楽をしたいというOB・OGが集まり、年2回OCATポンテ広場でのコンサート・毎年秋に行う定期演奏会に向けて練習しております。

OCATでは吹奏楽部との合同ステージを設け、本番前には合同練習も行っており、数少ない現役生との交流の機会となっています。

また、毎年行っています定期演奏会が本年は第10回を迎え、団員だけでなく、団員以外の吹奏楽部OB・OGと共に大人数で曲を演奏するという企画を立てております。演奏者は現在募集中ですので、この記事をじ覽になつてもう一度演奏したいという方がいらっしゃいましたら奮って参加下さい。演奏会の詳細は追っ



吹奏楽部OB会吹奏楽団 第9回定期演奏会より

て連絡させていただきます。参加希望者は当団団長までご連絡下さい。

また、同窓会会員の皆様、お時間の都合がつきましたら是非、私達

の演奏会にお越しください。私達は様々な年代の卒業生が集まる場所を作れる楽団でありたいと思っております。団員一同、精一杯練習して皆様にお会いできる!ことを楽しみにしております。

Email:obgakudan@yahoo.co.jp

Facebookのページもありますのでご覧ください。

## 野球部OB会 の再結成



**大阪学芸野球部OB会  
会長 竹田喜久(昭和55年卒)**

野球部OB会の再結成となつたきっかけが3年前の平成24年1月29日(土)上本町都ホテル操舵(あやかじ)に

卒業生42名が参加し、長年監督と部長としてご指導いただき学校長も務められた山本英雄先生の80歳の誕生日のお祝い、傘寿の祝いをさせて頂いた事でした。

昭和35年卒業の三田晃先輩、堀田正二先輩を最年長に昭和58年の卒業生まで幅広い年齢の参加でした。その翌年より私がOB会会长を務めさせて頂く事となり山本先生のお誕生日である1月27日の近日を大阪学芸野球部OB会の日と定め親交を深めていく事としOB会がスタートしました。

昨年からは現監督川村誠一先生のご出席をいただきOB会としてしっかり応援していきます。

若い卒業生の方にも参加してもらう様なOB会にしていきたいと思つ

ております。

また多少ですが寄付を集め用具を提供させていただいております。

春季、秋季大会では勝利を重ねると球場で校歌がながれます。  
夏の甲子園大阪大会では勝利後、



野球部OB会の様子

OBのみなさんぜひ球場に足を運んでもらつて一緒に母校の後輩達にエールを送りましょう。

初めてこの会報をじ覽になつてOBの方ぜひ大阪学芸高等学校同窓会(成器会)までご連絡下さい。

よろしくお願ひいたします。

# 活動報告

- 平成26年6月14日(土)午後2時30分～  
於：同窓会室  
臨時同窓会役員会議  
「審議事項」  
(1)会報最終校正
- 平成26年4月26日(土)午後2時30分～  
於：同窓会室  
第1回同窓会役員会議 出席者11名  
「審議事項」  
(1)座談会原稿校正
- 平成26年5月17日(土)午後2時30分～  
於：同窓会室  
第2回同窓会役員会議 出席者12名  
「審議事項」  
(1)総会・懇親会準備の件  
(2)会報19号発刊準備の件
- 平成26年5月31日(土)午後2時30分～  
於：同窓会室  
「審議事項」  
会報校正 出席者10名
- 平成26年11月1日(土)午後2時30分～  
於：同窓会室  
臨時同窓会役員会議 出席者16名  
「報告事項」  
(1)高野山旅行の件について  
「審議事項」  
(1)秋季懇親会役割分担について
- 平成26年11月15日(土)午後4時～  
於：ニューミュンヘン南大使館(なんば)  
定期総会・懇親会 出席者62名  
「報告事項」
- 平成27年1月10日(土)午後4時～  
於：ニユーミュンヘン南大使館(なんば)  
第4回同窓会役員会(新年互礼会)  
出席者20名  
「審議事項」  
(1)25年度事業報告・決算報告  
(2)役員改選の件
- 平成26年9月27日(土)午後2時30分～  
於：同窓会室  
第3回同窓会役員会議 出席者11名  
「報告事項」  
(1)会報発送について  
「審議事項」  
(1)秋季懇親会  
(2)慰靈碑刻銘管理の今後について
- 平成27年2月14日(土)午後2時30分～  
於：同窓会室  
第5回同窓会役員会議 出席者15名  
「報告事項」  
(1)新卒業生への委嘱状授与式について  
(2)事務局移転について  
「審議事項」  
(1)会報20号発行の件  
(2)定期総会の準備について
- 平成27年3月28日(土)午後2時30分～  
に南海本線・JR環状線の新今宮駅近くにある、大阪学芸高等学校(旧・成器商業学校)発祥の地記念碑前に成器会役員有志10名が集まつた。この地(馬渕校舎)で学んだ和田貞夫名誉会長が当時の思い出などを含めて話された。  
(出席者10名敬称略・和田、河口、仲西、上野、西野、富岡、甘佐、米田、松田、大橋)7頁参照ください。
- 平成27年2月18日(水)午前11時～  
於：体育館  
同窓会クラス幹事委嘱状授与式  
出席者9名  
「報告事項」
- 平成27年2月19日(木)午前9時～  
於：オリックス劇場  
大阪学芸高等学校卒業式  
卒業生737名  
出席者 仲西晃会長・米田耕作副会長  
「報告事項」
- 平成27年3月14日(土)午後2時30分～  
於：同窓会室  
第6回同窓会役員会議 出席者19名  
「報告事項」  
(1)同窓生入会式・卒業式の件



学園発祥の地で話される和田名誉会長

(2)事務局移転について  
(3)HPに年間事業計画を掲載

「審議事項」

(1)会報20号発行の件

# 行 事 報 告

## 定期総会・懇親会

平成27年

### 総会

副会長 上野 寅次郎

平成27年5月23日(土)午後4時より道頓堀ホテルに於いて定期総会を開催しました。司会の副会長桜井良一の開会宣言で、会長仲西晃の挨拶から始まりました。議案審議に先立ち、議長には常任幹事副代表の竹田善久、副議長には副会長の上野寅次郎が選出され議案審議に入りました。

### 議案

#### 一、平成26年度活動報告

副会長 西野仁彦

#### 二、平成26年度決算報告

会計 氏田隆夫

#### 三、平成26年度監査報告

会計監査 大橋秀志

#### 四、平成27年度行事計画案

副会長 田中敏文

#### 五、平成27年度予算案

会計 氏田隆夫

審議の結果、全ての議案は可決承認されました。

以上で総会は終了しました。

### 懇親会

同日午後5時より同場所に於いて64名が参加され、懇親会が開催されました。米田耕作副会長に宴会の司会進行をお願い

いしました。

始めに仲西晃会長の挨拶、今年3月28日の土曜日に新奈宮の学校発祥の地に同窓会有志10人が集まり、記念碑前では名誉会長和田貞夫が学校の昔の懐かしい話等々、手を振り上げながら元気よく語られた様子のことや、今日の母校が立派に成長したことなどを話され、また今年は高野山開創一二百年に当たる年なので、毎年8月に開催している高野山普賢院一泊と慰靈碑参拝、野迫川温泉旅行への多数参加を呼びかけられました。

続いて来賓の理事長岡本利雄様より、8年前に理事長に就任して以来その間、募集人数が確保されより良い学校に成長してきており、今後のさらなる学園発展のために中学校を開校するご挨拶賜りました。

次に来賓の校長佐藤精治先生より学校の近況報告があり、現在の生徒数は女子が男子の数を上回り、女子に人気のある学校になってきた事や、クラブ活動では空手道部が女子団体形競技で全国優勝し、男子団体形競技2位、女子バレー・ボール部では1リーグで優勝をしたお話を聞きました。また学校舎南館に和室を作つて茶道・華道の作法も習得してもらう施設を作る事、今後の生徒定員を安定確保するために来年4月から中学校を併設する事になり、同窓生のご家族には特待制度があるので皆様よろしくお願いしますとのご挨拶を賜りました。

その後、藤井昭三顧問の乾杯の音頭で開宴し、全員に景品が当たるbingoゲームでは皆が楽しく盛り上がり、あつという間に時間が経ちました。

最後に井関和彦顧問と一緒に校歌合唱、続いて米田耕作副会長の閉宴の挨拶で幕を閉じました。



平成27年 総会・懇親会出席者

## 高野山普賢院一泊と ホテル野迫川温泉旅行

副会長 西野仁彦

た。

例年通り数珠屋四郎兵衛土産物店のバスにて奥の院へお参りし、慰靈碑前にて理事長、会長他参加者全員で普賢院僧侶の読経の中、焼香礼拝し、同窓会先輩の方の志に感謝すると共に、学園発展を祈願致しました。

今年も例年通り、平成26年8月2日(土)、3日(日)と高野山普賢院一泊、慰靈碑参拝とホテル野迫川温泉の旅がとり行われました。

毎年の事ながら、暑い暑い大阪から高野山につきますと生き返る感じが致します。

今年は、同窓会前会長の和田先生が体調不良の為、残念ながら不参加となりましたが、参加者19名にござやかな旅ができました。

夕食時の仲西会長のあいさつでは、会報学芸の同窓会設立40周年記念号を卒業生全員に送付したとの報告があり、同窓会活動へよりいつそうの参加と協力を呼びかけられました。



高野山普賢院 出席者

した。

迎えのバスにて野迫川温泉ホテル野迫川の温泉につかり、あまりひくしの昼食に拍鼓を打ち、ゆっくりとした時間の経過に命の洗濯が出来たような気が致しました。

次回は平成27年8月1日(土)から2日(日)を予定しております。平成27年は高野山開創1200年に当り、高野山では色々な催しが行われておりますので、より多くのご参加をお待ちしております。

## 平成26年度 秋季懇親会開催

副会長 甘佐勝

同窓会を米田副会長にバトンタッチされ、和田貞夫名誉会長の乾杯の音頭で宴会へ。

各テーブルも学生時代に戻り思い出話に花が咲く中、仲西会長から本年度活躍した女子サッカーチーム、空手部、野球部に激励賞が贈呈されました。

恒例のビンゴゲームの始まり、景品を楽しみ、時の経つのも忘れ和やかなひとときを過ごす事が出来ました。又来年も多数の出席を期待して、上野副会長の閉会の挨拶で無事懇親会も終了いたしました。

。

平成26年11月15日(土)午後5時よりニューミュンヘン南大使館において62名の出席者のもと、設立40周年記念秋季懇親会が開催されました。

ご来賓として学園から岡本利雄理事長、佐藤精治校長、理事の先生、教職員のOBの先生方、PTA会長秋朋美様のご出席をいただきました。

第一部、司会西野副会長の開会宣言に始まり、物故者への黙祷、仲西会長の挨拶、学園を代表して岡本理事長挨拶、佐藤校長からの学事報告に同窓生も関心を寄せていきました。

その後、秋PTA会長の挨拶後、記念撮影をすませ、第二部へ。



秋季懇親会 出席者



# 現職 先生の お世話になつた 先生方に会いに行こう！

## ○ 堀井 哲史 先生

### 【2009年度 1年6組 在籍者の皆さんへ】

あの時1年だった君たちが来年もう社会人！？(すでに社会人の人もいると思うけど)  
時の経つのは早いものですな…あのとき産まれたうちのチビももう年長さんです。ほんとにあっという間だ…だから一日一日を大切に！

### 【2012年度 3年6組 在籍者の皆さんへ】

高校在籍時に比べ、自身の成長を実感できていますか？ 君たちのことだからたくましく日々を過ごせていることでしょう…卒業文集まだ取りに来ていない者！早く取りに来～い！

## ○ 山本 健司 先生

現在2学年を担当しています。元気で明朗な生徒たちばかりで、充実した毎日です。趣味のウォーキングや登山は多忙の中で時間を作り楽しんでいます。卒業生の皆さん、気軽に母校に来て、懐かしい顔を見せて下さい。

## ○ 野口 雅春 先生

今年もオール3年です。

## ○ 山田 泰男 先生

現在高校3年生の担任を受け持っています。  
忙しい日々を送っております。

## ○ 今井 健太 先生

3度目の3年生。これまでの卒業生が残してくれたものを、現役に伝えていきます。自分の環境も変わり、新しい気持ちで生徒と接しています。

### ● 3年以上在籍の先生方(敬称略) \* ( )内は担任学年・コース・役職などを記載。

**国語科** 榎本 薫(2・選特)／音田 祥子(2・進学／教科主任)／高垣 佳央里(3・特技)／山本 健司(2・主任)／  
高田 義之(中学プロ・主担)／橋田 友絵(旧姓:辻岡)(2・特進)／平川 咲(旧姓:観野)(1・特進)／  
森本 健(1・選特／教科副主任)／山田 泰男(3・特進)／米澤 紗子(旧姓:加藤)(3・特進)／  
龍 富士明(教務部長)／和田 國昭／咲花 宏子／梨木 昭平 \* 中学プロ=中学校プロジェクトの略。

**地歴  
公民科** 細見 誠(教頭)／伊藤 貴力(進路指導部長)／今井 健太(3・特進／自治会・主担)／  
榎並 德次(2・進学／教科主任)／上田 康代(旧姓:橋本)／兼松 秀幸(生活指導部長)／  
山本 健太(生活指導副部長／教科副主任)／小笠 拓(1・特技)／明地 克博

**数学科** 森松 浩毅(教頭)／井尻 真美子(3・主任)／井上 孝典(1・特理／教科主任)／荻田 圭司(1・主任)／  
辻井 嶺介(2・特理／ICTプロ・主担／教科副主任)／山下 直久(2・特理／看護プロ・主担)／  
中村 啓子(管理主幹／総務部長)／堀井 哲史(3・特理)／渋谷 浩／橋本 勝  
\* ICTプロ=ICTプロジェクトの略／看護プロ=看護プロジェクトの略

**理科** 大津 裕一(教科主任)／北野 由実子(1・特理・副主任／教科副主任)／前田 泰男(1・進学)／  
山内 景子(3・特理)

**保健  
体育科** 江戸 浩三(3・特技／教科副主任)／眞鍋 早智(1・特技／教科主任)／川上 拓也(1・進学)／  
芝 優希(2・進学)／畠山 和香奈／笠松 武志

**外国語科** 飯田 智哉(3・進学)／大橋 孝之(3・選特)／川口 絹子(2・副主任／教科主任)／津田 鉄也(1・特進)／  
出口 未郁(2・特進)／豊川 友啓(3・特進／3・副主任)／中村 比呂志(国際教育部長)／野口 雅春／  
延藤 郁子(1・特理)／八田 友子(1・進学)／松本 一恵／吉川 直子(2・特技)／  
宮川 公一(2・特技／ボランティア・主任)／Thomas Clark／神谷 佳男／Kevin Ryujin

**芸術科** 小本 和志(管理主幹／募集対策部長)／嶋田 麗子(教科副主任)

**家庭科** 山田 加世子(旧姓:堀谷)

**養護** 橋本明子(保健部長)／河上仁美

# 卒業生の近況報告

- 大澤宏一(昭和24年卒)**誠に残念、親戚の法事。  
岡崎義磨(昭和24年卒)体調不良で欠席。
- 木村佐臺大(昭和14年卒)**毎日リハビリで外出はできません。
- 三村正始(昭和16年卒)**病気療養中。
- 金谷一朗(昭和16年卒)**91才なんとか歩いています。
- 高令(昭和18年卒)**高令で歩行困難で居ます。
- 新宗幸(昭和18年卒)**徴用・現役入隊・旧満州派遣・シベリヤ何とか元気でいます。
- 松下長史(昭和19年卒)**抑留と人生を歩んで参りました。
- 落合直行(昭和18年卒)**91才なんとか歩いています。
- 山田能生(昭和19年卒)**腰椎骨折のためリハビリ中、あと6ヶ月の予定。
- 畠慶三(昭和20年卒)**元気にしておりますので、次回はよろしく。
- 北川一(昭和20年卒)**戦後70年、昭和20年3月13日大空しゆうは忘れない。今米寿を迎える元気に過ぎています。
- 鶴志田長只(昭和21年卒)**当日より旧勤務地巡りで伊勢志摩方面の旅行です。
- 上田収(昭和22年卒)**体調不良の為欠席します。
- 中島日出男(昭和21年卒)**歩行困難のため欠席します。
- 高田良造(昭和23年卒)**別件の会合が重なり欠席します。
- 堂浦靖司(昭和23年卒)**体調不安定な昨今です。
- 三雲謙一(昭和37年卒)**市衛生組合夜勤・ワタミ宅配休日勤務。
- 若林一男(昭和39年卒)**適当に頑張っています。
- 吉田秀勝(昭和25年卒)**校庭で機銃掃討に会った70年前の夏を今は懐かしく思い起すことが出来ます。
- 井原靖二(昭和25年卒)**寄る年並で何とか生活しています。
- 森田弘光(昭和26年卒)**井原靖二(昭和25年卒)現役続行中。
- 三宅英宗(昭和32年卒)**今は77才で車イス生活遠出は無理です。
- 福永勝(昭和33年卒)**歩行ができない為。
- 丸山光次(昭和28年卒)**今は77才で車イス生活遠出は無理です。
- 稻山脩(昭和39年卒)**歩行ができない為。
- 滝澤勝利(昭和39年卒)**今年古稀を向えました。
- 稻山脩(昭和39年卒)**今年古稀を向えましたが、まだ現役で頑張っています。
- 鎌苅富雄(昭和39年卒)**現役続行中。
- 杉田均(昭和40年卒)**稻山脩(昭和39年卒)当日は所用あるため欠席。
- 寺田智治(昭和40年卒)**寺田智治(昭和40年卒)日々の理。
- 津良介(昭和34年卒)**今年も元気にしています。
- 林健次(昭和34年卒)**68才毎日元気に働いています。孫も3人になりました。
- 松村光三(昭和34年卒)**75才になり年金暮らしです。
- 米田孝(昭和34年卒)**ゴルフを4月7日に同級生6名でプレーしました。
- 林健次(昭和34年卒)**現場主義で世界中飛び廻っています。
- 松村光三(昭和34年卒)**一応元気にしております。
- 菊池耕作(昭和36年卒)**44年卒の8名のバレーボール部員の皆さんお元気ですか?
- 山田修三(昭和36年卒)**今年3月末で、郵便局を退職しました。
- 内海春樹(昭和36年卒)**都合により参加出来ず、残念です。
- 西川光昭(昭和46年卒)**5月中旬に「高野山開創千一百年大法会」にお参りします。その際に成器学園の供養塔にも手を合わせて来たいと思っています。
- 倉山富夫(昭和46年卒)**故郷に戻り4年元気に暮してしています。
- 前田雄一(昭和45年卒)**仕事に追われています。元気で頑張っています。
- 船井収(昭和46年卒)**65才まで現役で仕事をするつもりです。
- 川原実(昭和46年卒)**勤務先の行事と重なりました。
- 安里昌弘(昭和36年卒)**岐阜羽島にて勤務中です。
- 寺田俊三(昭和48年卒)**シニアスタッフとして勤務しています。
- 中野篤一(昭和48年卒)**仕事のため欠席します。
- 本藤豊(昭和50年卒)**5月23日は海外旅行中です。
- 松村重一(昭和50年卒)**及体力UPに励んでいます。
- 矢野雅弘(昭和50年卒)**仕事にて欠席します。
- 北勝臺(昭和55年卒)**機会あればぜひ参加したいです。
- 橋本浩行(昭和56年卒)**この時期は業務監査があり出席できません。
- 田中孝幸(昭和54年卒)**5月23日は海外旅行中です。
- 矢野雅弘(昭和50年卒)**シニアスタッフとして勤務しています。
- 大橋渡(昭和56年卒)**中国出張の為欠席します。
- 篠崎秀夫(昭和57年卒)**この時期は業務監査があり出席できません。
- 大橋渡(昭和56年卒)**5月23日は海外旅行中です。
- 万戸貴之(平成1年卒)**元気にやっています。
- 大条和雄(昭和60年卒)**元気にやっています。
- 勝田明高(平成2年卒)**元気にやっています。
- 大条和雄(昭和60年卒)**当曰長野県北野文芸座に出演の為出席できません(林家つばさ)。
- 勝田明高(平成2年卒)**元気にやっています。
- 大条和雄(昭和60年卒)**元気にやっています。
- 三原和信(平成3年卒)**親の介護のため時間がとれず、欠席が続き申し訳ありません。
- 松本剛典(平成21年卒)**転勤のため現在ハワイで生活しています。
- 竹本健二(平成22年卒)**長引く体調不良の為欠席します。
- 室井悠佑**研究で忙しいです。

# 教職員OB・OG近況報告

初会は46歳で  
今年は古希で祝う39会

依田吉野先生

お元気ですか。お会いできないのが残念です。

北原祥弘先生

吹奏楽活動に意欲を燃やしています。OB・OGの演奏会を開催しております。お越しください。

西村貴博先生

会長と同窓会の頃張り祈念しております。

谷口隆先生

和歌山県立高校で16年目となりました。

竹谷和夫先生

新芽が出て花が咲き出すこの季節、晴れ晴れとした表情の山々を散策する日々を過ごしています。

立山清志先生

ご盛会を祈ります。

前川啓治先生

大商大堺高校にて簿記と情報を教えています。

露口亮太先生

バスケ部、簿記部のみなさん、また会える日を楽しみにしています。

和田國昭先生

楽しい日本の各地に甚大な爪痕を残し、続く9号と10号は中国大陸に抜け辛うじて難を避けました。翌日21日(月)に梅雨明け宣言があり、海水浴場は多くの家族連れで賑わい夏の好スタートを切りました。日中の気温は32度から35度と真夏日が続き、私たち高齢の者は熱中症がとても気になる時期で、その中で行われた39回同窓会の冷えたビールはどうつきりの美味だったと思います。

さてこの度、幹事及び役員会で選出され第三代会長に就任いたしました英康夫(A組)です。どうぞ宜しくお願ひ致します。

初代は(故)川久保明(C組)君で第一回から第7回(1993~2005)を務め、第二代は熊谷照雄(B組)君が第8回から第15回(2006~2013)を務めました。第16回(2012)の昨年から小生が務めさせて頂きますが、

何分残り僅かな齟ですので少し心配です。39回は平成5年7月は初回より数え、昨年7月で23年の歳月が経ちます。当時46歳の働き盛りから69歳の高齢者にと変貌して参りました。今年の平成27年7月又平成24年に亡くなられた松下勇作(D

組)君に対し全員で黙祷し、清酒で献盆をし、小生が挨拶をしました。続きで来賓を代表し山本成器会顧問が、次に久米

ラオケを進行の米田耕作(C組)君が、校歌合唱を幹事の堀江通之(B組)君が行いました。飛び入りで元応援団の堀江良一(B組)君が団舞を顧問の川岸先生の前で演じ、拍手喝采大いに盛り上がりました。最後副会長の塚本勝己(E組)

が若手三羽鳥と恐れ戦く方々で、山本英

雄(元野球部顧問)先生と久米藤馬(元

バレーボール部顧問)先生そして川岸春

夫(元柔道部顧問)先生です。やはり運動部の団結力や絆の強さが垣間見えます。

その後の先生方は校長、理事長、理事と

して母校の発展の為に活躍され今の大

阪学芸に繋がっています。大阪学芸(成

橋委嘱監査)が来賓として来られました。

改めまして御礼を申し上げます。

さて総会は新旧39会会長の各々の挨拶

で始まり、会計報告は河守武士(普通科)

君が、又監査報告は北橋利造(D組)君

が行いました。(写真撮影後、司会の久間

田賢明(B組)君が懇親会を執り行い、

又平成24年に亡くなられた松下勇作(D

組)君に対し全員で黙祷し、清酒で献盆をし、小生が挨拶をしました。続きで来賓を代表し山本成器会顧問が、次に久米

ラオケを進行の米田耕作(C組)君が、校歌合唱を幹事の堀江通之(B組)君が行いました。飛び入りで元応援団の堀江良一(B組)君が団舞を顧問の川岸先生の前で演じ、拍手喝采大いに盛り上がりました。最後副会長の塚本勝己(E組)君が閉会の挨拶で締め括り無事終えることができました。何時迄続くか分かりませんが、私達役員幹事は心を一つにし、やり抜く覚悟でございますので皆様方の暖かい支援、鞭撻を何卒宜しくお願い致します。



第16回39会 参加者



# 平成26年度 クラブ活動報告

(全国大会・近畿大会・大阪府大会・地区大会)

\* 詳細については、学校ホームページをご覧ください。



## アメリカンフットボール部

- 秋季大阪府予選 4位

【男子団体形】 優勝	【女子団体組手】 準優勝
【男子団体組手】 第3位	
	【男子団体形】 優勝
	【女子団体形】 準優勝
	【男子個人形】 優勝
	【女子個人形】 準優勝
	【男子個人形】 優勝
	【女子個人形】 準優勝



## 空手道部

### 平成25年度

- 第33回全国高等学校空手道選抜大会

【女子団体形】	準優勝
【女子個人形】	準優勝
佐伯 志帆	準優勝
小川 彩月	2回戦敗退
【男子団体形】	3回戦敗退
【女子団体組手】	1回戦敗退

### 平成26年度

- 大阪府高等学校空手道春季大会

【女子個人形】	佐伯 志帆	優勝
【女子団体組手】	第3位	
【男子個人形】	西島幸一郎	第3位
【男子団体形】	藤田 心	第3位
【男子団体組手】	第3位	

【男子団体組手】	優勝
【女子団体形】	優勝
【男子団体形】	優勝
【女子団体形】	優勝
【男子団体組手】	優勝

近畿地区予選

- 第69回国民体育大会 空手道競技

前川 友希(和歌山県代表)	2回戦敗退
平成26年度 大阪府高等学校空手道新人大会	
【女子団体形】	優勝
【男子団体組手】	優勝
【少年男子個人組手】	

### 柔道部

### 大阪府予選



- 第46回全日本ジュニア柔道体重別選手権大会

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位



【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

【女子個人戦】	63キログラム級
赤木 涼	第3位
【女子団体】	第3位
【女子団体戦】	第3位
【女子団体】	第3位

</

第56回近畿高等学校柔道新人大会

大阪府予選  
【女子団体】 第3位

48キログラム級  
片山 衣代 第3位

78キログラム超級(リーグ戦)  
上田 七海 準優勝

- 第56回近畿高等学校柔道新人大会
- 【個人戦】

48キログラム級

片山 衣代 近畿ベスト16

78キログラム超級

上田 七海 第3位

第37回大阪高体連西地区

学年別柔道大会

【女子個人戦】

52キログラム級

片山 衣代 第1位

近藤 綺音 第2位

吉田 ルイナ 第3位

+52キログラム級

赤木 涼 第1位

橋詰 万早美 第2位

上田 七海 第3位

● 大阪高校春季サッカー大会  
(インターハイ大阪府予選)

ベスト32  
高田宮杯U-18

サッカーリーグ2014  
OSAKA 3部リーグ

南大阪ブロック 1位

● 地区選抜大会

木野風香さん、春山琴音さんが地区選  
抜選手として出場

決勝ラウンド(春高予選)  
ベスト16

全日本高校選手権大会大阪

会に出演しました。その後、2月11日に  
行われた大阪府大会(大阪 SAYAKAホール)にて、池田は銀賞

を、小西、安戸、宇森、西森の4名は金賞  
を受賞しました。

● 平成26年度 大阪高校春季大会

● 平成26年度 大阪総合体育大会

● 平成26年度 大阪新人サッカー大会

● 第52回大阪府吹奏楽コンクール

● 男子バレー部

中地区大会  
木野風香さん、春山琴音さんが地区選  
抜選手として出場

南(クラリネット) 金賞

\*以上のように、安戸・小西・池田・宇森・  
西森の5名は地区代表として大阪府大

会に出演しました。その後、2月11日に  
行われた大阪府大会(大阪 SAYAKAホール)にて、池田は銀賞

を、小西、安戸、宇森、西森の4名は金賞  
を受賞しました。

● 第52回大阪府吹奏楽コンクール

● 女子サッカー部

木野風香さん、春山琴音さんが地区選  
抜選手として出場

南(クラリネット) 金賞

\*以上のように、安戸・小西・池田・宇森・  
西森の5名は地区代表として大阪府大

会に出演しました。その後、2月11日に  
行われた大阪府大会(大阪 SAYAKAホール)にて、池田は銀賞

を、小西、安戸、宇森、西森の4名は金賞  
を受賞しました。

● 卓球同好会

寺田・沖津・平瀬・厚地(ベスト4)

● 大阪高校選手権大会

寺田・沖津(ベスト4)

● 大阪高校選手権大会

● 春季大会

泉南大会 3位

春季大会一次予選(部別) 1部 3位

春季大会一次予選(部別) 1部 3位

春季大会一次予選(部別) 1部 3位

春季大会一次予選(部別) 1部 3位

● 女子バレー部

寺田・沖津(ベスト16)



男子サッカー部

大阪府予選  
【女子団体】 第3位

48キログラム級  
片山 衣代 第3位

78キログラム超級(リーグ戦)  
上田 七海 準優勝

- 第56回近畿高等学校柔道新人大会
- 【個人戦】

48キログラム級

片山 衣代 近畿ベスト16

78キログラム超級

上田 七海 第3位

第37回大阪高体連西地区

学年別柔道大会

【女子個人戦】

52キログラム級

片山 衣代 第1位

近藤 綺音 第2位

吉田 ルイナ 第3位

+52キログラム級

赤木 涼 第1位

橋詰 万早美 第2位

● 大阪高校春季サッカー大会  
(インターハイ大阪府予選)

ベスト32  
高田宮杯U-18

OSAKA 3部リーグ

南大阪ブロック 1位

● 地区選抜大会

木野風香さん、春山琴音さんが地区選  
抜選手として出場

決勝ラウンド(春高予選)  
ベスト16

全日本高校選手権大会大阪

会に出演しました。その後、2月11日に  
行われた大阪府大会(大阪 SAYAKAホール)にて、池田は銀賞

を、小西、安戸、宇森、西森の4名は金賞  
を受賞しました。

● 平成26年度 大阪高校春季大会

● 平成26年度 大阪総合体育大会

● 平成26年度 大阪新人サッカー大会

● 第52回大阪府吹奏楽コンクール

● 男子バレー部

中地区大会  
木野風香さん、春山琴音さんが地区選  
抜選手として出場

南(クラリネット) 金賞

\*以上のように、安戸・小西・池田・宇森・  
西森の5名は地区代表として大阪府大

会に出演しました。その後、2月11日に  
行われた大阪府大会(大阪 SAYAKAホール)にて、池田は銀賞

を、小西、安戸、宇森、西森の4名は金賞  
を受賞しました。

● 第52回大阪府吹奏楽コンクール

● 女子バレー部

寺田・沖津(ベスト16)

寺田・沖津(ベスト16)

寺田・沖津(ベスト16)

寺田・沖津(ベスト16)

寺田・沖津(ベスト16)

● 卓球同好会

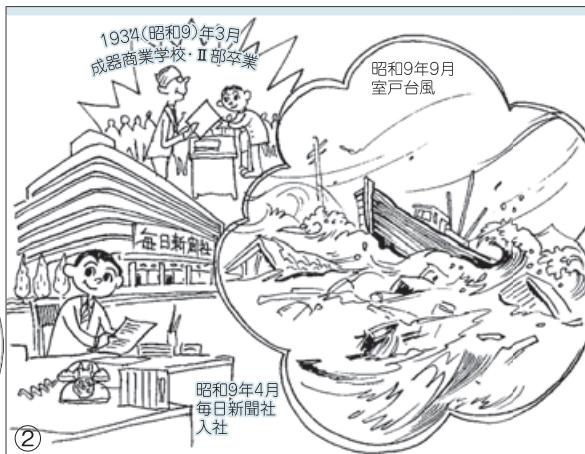
寺田・沖津(ベスト4)

# 森口肇先輩の経歴

もりぐちはじめ

- ◆ 1914(大正3)年10月16日 大阪市南区東平野町にて、四人兄弟の長男として出生
- ◆ 1929(昭和4)年4月 成器商業学校・Ⅱ部入学
- ◆ 1934(昭和9)年3月 成器商業学校・Ⅱ部卒業
- ◆ 1943(昭和18)年4月～ 1946(昭和21)年4月 上海支局勤務終戦後の引き揚げの際、居留民団団長として引揚者のために尽力する
- ◆ 1947(昭和22)年 甲子園での選抜中等学校(現高等学校)野球大会再開に向けGHQと折衝を実現を図る
- ◆ 1947(昭和22)年5月 昭和天皇の新聞社への行幸に際し先導役を務める
- ◆ 1952(昭和27)年11月 中部本社(名古屋市)・経理部長
- ◆ 1958(昭和33)年2月 東京本社・経理部長
- ◆ 1964(昭和39)年8月 大阪本社・経理局次長
- ◆ 1975(昭和50)年12月 成器学園・監事に就任
- ◆ 1978(昭和53)年2月 スポーツニッポン新聞社退職
- ◆ 1986(昭和61)年3月 成器学園・理事長退任
- ◆ 2001(平成13)年1月18日 西宮市石刎町にて死去(享年87歳)
- ◆ 1948(昭和23)年10月 訪日中のヘレン・ケラー女史に随行 役を務める。
- ◆ 1965(昭和40)年2月 スポーツニッポン新聞社社長・新関西新聞社社長
- ◆ 1978(昭和53)年4月 成器学園・理事長に就任 学園が経営危機に陥った1973(昭和48)年の「泉州北問題」以後の再建に尽力し、1985(昭和60)年一定の目途をつける。
- ◆ 1986(昭和61)年3月 成器学園・理事長退任
- ◆ 2001(平成13)年1月18日 西宮市石刎町にて死去(享年87歳)

# スポーツニッポン新聞社 元社長



## 年会費納入のお願い

今年学園創立百十二周年、同窓会設立四十一周年を迎えました。我が母校は

32,000名を越す卒業生が居り、内連絡の取れる方が16,000名以上に至ります。各界で多数の卒業生が活躍しておられます。

我が同窓会の收支計算書を見ますと、会

費納入者の少ない事にお気付きかと思いま

す。「会員相互の親睦をはかるとともに、母校の発展に寄与することを目的とする」と、会則・第3条にあります。その目的達成の為、役員一同は口頭懸命に努力してお

ります。不行届きの点多々あると思われますが何卒ご寛容下さい。

同窓会は勿論、会員皆さんの会費で運営されております。年間3,000円の会費

です。出費の多い事、又邪魔臭い事などいろいろな事情は有るかと思いますが、何卒ご協力頂きます様をお願い申し上げます。

## 年会費納入者

平成26年4月1日以降平成27年3月31日までの受付分120名、金360,000円也の温かいご協力を戴き深く感謝の意を表し、厚く御礼申し上げます。

平成27年度

## 同窓会募金に ご支援とご協力お願い

同窓会の皆々様におかれましては、益々ご健勝のことと存じ上げます。

平素は、大阪学芸高等学校同窓会（通称：成器会）に対し、温かいご支援を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

この募金にご協力頂きました方々のご芳名を下記に記載させて頂きました。こゝに改めて深く感謝の意を表します。

既に今年は、経済政策アベノミクスによる本格的な景気回復続くとの見方が圧倒的で、今後の景気の好循環に欠かせない賃上げムードが広がりつつあります。ただ、中

小企業や地方には、景気回復の恩恵がない状況で円安の原材料高、コスト高といった不安要因も増え、「規制緩和なくして経済発展はない。」と考えられます。

其の為にも引き続き学校側のご協力を頂き、皆様から受け継がれる伝統を次世代へと繋げようとしております。

長い年月を経て変わりないものは、同窓生の皆様の母校に対する思いです。そして、その思いによって結ばれる絆は掛け替えのないものです。この絆の礎となる母校創立百十二周年の歴史と同窓会設立四十周年を迎え、これから更なる発展のため可能な限り募金活動を続けて実施し、是非皆様のお力添えを頂きたくお願いを申し上げる次第でございます。

平成8年度からは、年会費もお願いし、これからも自助努力で会報の発行を継続するため同窓会各位の積極的なご支援、同窓

会活動の活性化、財政の健全化及び会報継続発行等々に資するため、何卒ご理解を賜り、ご協力、ご支援の程、宜しくお願ひ申し上げます。

## 温かいご寄付に感謝します

### 寄付金応募者ご芳名録

平成26年4月1日以降平成27年3月31日までの受付分32名、金235,500円也

（敬称略・到着順）

藤井 和田

昭三

（昭和19年卒）

西江川田島日出男

昭二

（昭和20年卒）

昭和25年卒

昭和26年卒

（昭和25年卒）

昭和28年卒

昭和29年卒

（昭和28年卒）

昭和31年卒

昭和32年卒

（昭和31年卒）

昭和34年卒

昭和35年卒

（昭和34年卒）

昭和36年卒

昭和37年卒

（昭和36年卒）

石川 大橋 岩崎 向山 高橋 丈六  
吉田 六竹 崎圭一郎 廣圭一郎 良一郎  
渡政宏 佐野一郎 久直浩 喬輝一郎  
(昭和50年卒) (昭和52年卒)  
(昭和56年卒) (昭和59年卒)  
(昭和61年卒) (昭和63年卒)  
(昭和18年卒) (平成25年卒)  
(平成25年卒)

## 学園関係物故者 慰靈碑管理基金のご協力お願い

皆様ご存知の通り、世界遺産の地・高野山に学園関係物故者慰靈碑が建立されています。この慰靈碑は学園創立100周年を記念して、我々の先輩である故森寛紹和尚ゆかりの普賢院さまの管理地に建っております。毎年8月の上旬には高野山・慰靈碑参拝旅行を同窓会主催で行っています。

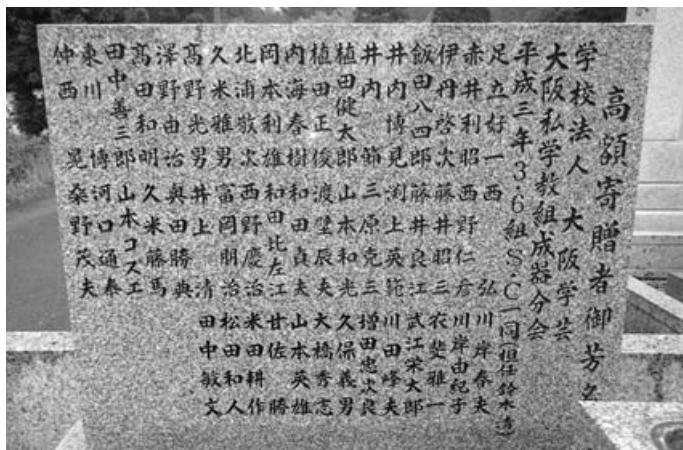
高野山は弘法大師空海が密教の道場を開き、今年で開創1200年にあたります。是非記念すべき年に多くの方々の参加を頂き、ご参拝下さいます様お願い申し上げます。

さて、表題の管理基金の募金につきましては、昨年、お願い致しましたところ、多くの方々のご寄附を戴き、慰靈碑前の大額寄付者ご芳名標石に10名もの多くの方々のご芳名を刻銘させて頂きました。

この慰靈碑を維持管理する為には、会員各位のご協力が必要です。引続き募金活動を行っておりますのでよろしくお願い申し上げます。以前に建立基金の募金として、10万円も高額寄付者とは、10万円以上の方をいいます。

円未満のところ寄附を戴いた方には、10万円に達する様、管理基金として追加のところ寄附を戴き、累計（合計）で10万円に達しましたら、高額寄付者となります。毎年少額だけ少ししつつも寄附をして頂いている方に申し上げます。私はすでに、10万円に達しますと、お心当たりのある方は同窓会事務局へ連絡下さい。同窓会が管理する寄付金台帳の確認をさせて頂きます。

何卒会員皆様方のところ協力とし理解を切に  
お願い申し上げます。



御芳名標石

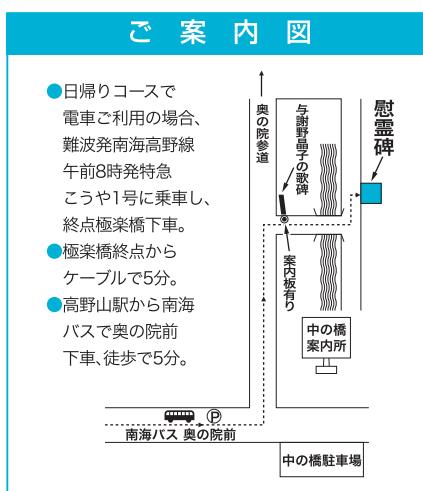
慰靈碑管理基金

## 寄付者ご芳名録

平成26年4月1日以降平成27年3月31日までの受付分14名、金6333,000円也の温かいご協力を戴き深く感謝の意を表し、この上に芳名を揚げ厚く御礼申し上げます。

向山直輝（敬称略・到着順）  
（平成18年卒）

募金方法  
一〇一万円□数制限なしで  
(ただし事情により一〇単位  
に達しない場合にも喜んで)  
お受け致します。  
※お振込は下記に記載の通りです。



山田伊大松米甘榎前安川仲武向  
本中丹橋田田佐本川里中西江山  
英敏耕秀和耕亘正昌信太直  
雄文治志人作勝宏明弘行晃郎輝  
元昭昭昭昭昭昭昭昭昭昭昭昭平  
教和和和和和和和和和和和和成  
職47434141393737373636312818  
員年年年年年年年年年年年年年年  
卒卒卒卒卒卒卒卒卒卒卒卒卒卒

西千川乾森唐鶯紅川  
尾端村 井見粉本御存  
統廣三正 正一信兼名  
一造郎男進彥雄夫義  
昭昭昭昭昭昭昭昭  
和和和和和和和和  
181616161515141411  
年年年年年年年年期  
卒卒卒卒卒卒卒卒卒  
平不平不平平不不死  
成明成明成明成明明  
25 24 2623 年  
3 11 114 月  
1510 日

計報

ご逝去の通知を頂いた方々のご冥福をお祈りするとともに同窓生各位にお知らせします。  
(改下各一通差額)

郵便局  
・口座番号  
・加入者名  
00900-1-7923  
大阪学芸高等学校同窓会(成器会)

振込み用紙は、送付された郵便局の払込票（赤字印刷）を使用されるか、郵便局に備え付け用意されている払込取扱票用紙（青字印刷）を、使用下さい。青色印刷の払込用紙ご使用の際は、振込手数料を差引いてお振込みください。なお、振込手数料は郵便局職員にお尋ね下さい。

## お申し込み方法

年会費・募金・慰靈碑管理基金



## 慰靈碑

## ホームページ活用のお願い

同窓会(成器会)のホームページが出来て5年目に入ります。田中康年様(元教員)のご協力により、今や学校の同窓会のホームページとしては、立派なものに成長致しました。改善・工夫を繰り返していただいているお賜物と感謝しております。ホームページ開設の趣意は会報16号(2011年発行)に詳しい説明を掲載しており、重複を避ける為簡単にお願ひの申し上げます。

繰り返しになりますが、このホームページを活用する事が今日の同窓会運営にはどうしても必要な時代となりました。又年月を重ねるごとに内容が充実して参りました。特にトピックスは、同窓会の出来事を会員の皆さんにお知らせする為の最高の伝達手段と考えられます。

会報1号(創刊号)から最新のものまですべてPDF化して印刷も出来る様になっておりますし、過去の行事の写真集も主だったものはすべてアップしております。

どうか皆様のホームページとして、ご活用して頂きます様お願い申し上げます。

平成27年度の行事予定・定期総会及び懇親会を左記の通りご案内申しあげます。

つきましては、同窓会のお知り合いの方々をお誘い下さいまして、万障お繰り合わせの上、多数ご出席を頂けます様お願い申し上げます。

## 平成27年度行事予定・28年総会及び懇親会のご案内

### ● 高野山普賢院一泊と学園慰靈碑参拝及び野迫川温泉旅行

日 時 平成27年8月1日(土)～2日(日)  
スケジュール

一泊コース

1日(土)の午後5時迄に高野山 普賢院に集合する。

普賢院で宿泊し、翌日(2日)、奥之院・学園慰靈碑を参拝

後、野迫川温泉を訪ねて昼食をとる。

2日(日) 南海高野線・午前8時00分発 こうや1号に乗

車し高野山の学園慰靈碑前に午前10時10分に集合する

(慰靈碑前で一泊組と合流する)

学園慰靈碑参拝後、野迫川温泉を訪ねて昼食をとる。

注意 参加希望者は予約が必要ですので、必ず2週間前迄に同窓会まで

お申し出下さい。案内状と参加希望申込書をお送りします。

### 会 費 一泊コース15,000円 日帰りコース5,000円

### ● 秋季懇親会

(参加人数により場所・時間を変更する場合があります。)

平成27年11月14日(土)

(場所:ニューミュンヘン南大使館)5時～

### ● 総会及び懇親会

(参加人数により場所・時間を変更する場合があります。)

平成28年6月上旬

(場所:道頓堀ホテル)4時～総会 5時～懇親会

※右記諸行事に参加ご希望の方には案内状を送付させていただきます  
ので卒業期・年度・住所・氏名・TEL・FAX等に記入の上、  
左記の所に葉書にてその旨をお知らせください。

※やむを得ない事情により日程・その他を変更する事がありますので、  
参加ご希望の方はその都度役員にお聞きください。

宛先 〒五五八-〇〇〇三 大阪市住吉区長居一丁四一五  
大阪学芸高等学校同窓会(成器会)  
TEL 〇六(六六九三)六三〇一  
FAX 〇六(六六九三)五一七三

平成26年度 決算報告書

### 平成26年度 会計決算報告書

(自 平成26年4月1日～至 平成27年3月31日)

単位:円

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
入会費	3,685,000	総会(懇親会)費	338,556
年会費	360,000	秋季懇親会費	342,576
寄付金(募金)収入	235,500	学園慰靈碑参拝費	223,000
慰靈碑管理基金収入	633,000	会報「学芸」作成費	2,310,729
広告収入	150,000	記念品費	514,500
行事協賛金(学園より)	350,000	寄贈費	60,000
総会(懇親会)会費	192,500	印刷費	16,740
秋季懇親会会費	178,500	通信費	140,611
学園慰靈碑参拝会費	203,000	会議費	95,081
雑収入	381	旅費交通費	143,000
受取利息	348	慶弔費	10,800
前年度繰越金	4,785,148	支払手数料	76,231
合 計	10,773,377	事務用消耗品費	40,154
		雑 費	15,768
		次年度繰越金	6,445,631
		合 計	10,773,377

上記の通り報告します。

会計 氏田隆夫

### 会計監査報告

上記の会計決算報告について監査した結果、適正と認めます。

会計監事 河口通泰  
会計監事 大橋秀志

# 広告掲載を賜りまして誠にありがとうございます

学園と同窓生とを結ぶ会報「学芸」がより豊富な内容で末永く発刊出来ますよう、  
今後も広告の掲載にご協力の程よろしくお願い申し上げます。

<p> <b>丸善電機産業株式会社</b>          専務取締役 <b>橋本浩行</b>          (高校(普)18期生・昭和56年卒業)          本 社          〒547-0033 大阪市平野区平野西1丁目2番6号          TEL(06)6797-1133(代) FAX(06)6797-1137          丸善電機(昆山)有限公司          中国江蘇省昆山市蓬朗鎮昆嘉工業区天文路20号          TEL0512-5761-8711 FAX0512-5761-7917          URL <a href="http://www.magnix.co.jp">http://www.magnix.co.jp</a></p>	<p>仕出し料理専門店  <b>株式会社 彩味</b>  <small>さいみ</small>          取締役会長 <b>平野正治</b>          代表取締役 <b>平野政則</b>          〒559-0002          大阪市住之江区浜口東2-7-14          TEL 06-6675-9251          高校13期 昭和36年卒業</p> <p>家族葬・法事専門会館  <b>日の出会館</b>  <b>彩味聖天坂店</b>  <small>(阪堺線聖天坂駅前)</small>          〒557-0042          大阪市西成区岸里東1-1-14          TEL 06-6652-4772</p>	<p>仕出し料理専門店  <b>株式会社 日の出庵</b>          取締役会長 <b>平野正治</b>          代表取締役 <b>平野剛</b>          〒551-0013          大阪市大正区小林西2-4-1          TEL 06-6651-3344</p>	
<p>税務・労務・法律・行政をはじめ          中小商工業者のあらゆる相談は…</p> <p> <b>大阪中小企業経営センター</b>          理事長 <b>和田貞夫</b>          成器会名誉会長          (大阪学芸顧問・1部39期・昭和19年卒業)          〒590-0953 堺市堺区甲斐町東4丁1番10号          TEL(072)221-5115 FAX(072)221-5055          E-mail <a href="mailto:keiei@mb1.kisweb.ne.jp">keiei@mb1.kisweb.ne.jp</a>          URL <a href="http://www.kisweb.ne.jp/keieicenter">http://www.kisweb.ne.jp/keieicenter</a></p>	<p><b>ガス &amp; 水道</b>  <b>住之江ガスセンター(有)仲西商店</b>          代表取締役 <b>仲西晃</b>          大阪学芸高等学校同窓会(成器会)会長          (学校法人大阪学芸顧問・高校8期・昭和31年卒業)          ガスふろ給湯器・ガス器具全般・ガス工事          水洗トイレ器具全般・洗面化粧台・水道工事          システムキッチン&amp;バス・リフォーム工事          〒558-0033 大阪市住吉区清水丘2-32-25          電話06-6672-4126 FAX06-6673-4870</p>	 <p><b>いづみや岡本鉄工</b>          代表取締役 <b>岡本利雄</b>          (学校法人大阪学芸理事長・昭和41年卒業)          大阪市平野区瓜破南2丁目1番32号 TEL06-6707-6987</p>	
<p><b>年金・労務などの御相談は</b>  <b>社会保険労務士 藤井昭三</b>          [元大阪府議会議員]          [2部 昭和20年卒業 成器会顧問]          〒572-0005 寝屋川市成田西町16-2          TEL 072-833-8585 FAX 072-833-8586</p>	<p>大阪学芸中等教育学校 指定業者          大阪学芸高等学校  <b>有限会社 オオサカユニフォーム</b>          大阪学芸 売店          取締役 <b>北村裕次</b>          yuji.kitamura@osaka-uniform.com          (高校(普)25期生・昭和63年卒)          本 社 〒558-0001 大阪市住吉区大領2-6-27          TEL:(06)6695-3929 FAX:(06)6693-9716          大阪学芸売店          TEL:(06)6695-1599 FAX:(06)6693-5855          堺 本 店 〒599-8274 堺市中区宮園町2-12          TEL:(072)279-2705 FAX:(072)279-9298</p>	<p><b>足立硝子株式会社</b>          〒556 大阪市浪速区日本橋東2丁目2-6          -0006 TEL. 大阪 (06) 6643-0335          FAX. (06) 6643-5677          〒452 愛知県清須市西枇杷島町古城2-4-3          -0001 TEL. 名古屋 (052) 506-7505          FAX. (052) 506-1633          〒210 神奈川県川崎市川崎区貝塚1丁目15-4(エスタビル2階)          -0014 TEL. 東京 (044) 221-3105          FAX. (044) 221-3107          H.P. 090-3030-0897          U R L <a href="http://www.adachiglass.co.jp">http://www.adachiglass.co.jp</a>          E-mail <a href="mailto:adachi@adachiglass.co.jp">adachi@adachiglass.co.jp</a>          代表取締役会長 <b>足立好一</b>          (高校1期・昭和24年卒業)          学校法人大阪学芸顧問・成器会副会長</p>	
<p><b>株式会社 松本建材</b>  <b>松本 静夫</b>          (昭和35年卒業)          〒558-0011 大阪市住吉区苅田8-12-22          電話 06-6698-7989</p>	 <p>代表取締役 <b>井上雅雄</b>          MASAO INOUE  <b>株式会社 井上</b>          ■本 社 〒545-0032 大阪市阿倍野区晴明通2-7          TEL 06-6652-2750 FAX 06-6658-0025          Mail <a href="mailto:inoue-cement22@gol.com">inoue-cement22@gol.com</a>          ■姫路営業所 〒670-0975 姫路市中地南町144番地          TEL 079-243-0077 FAX 079-243-0151          ■物流倉庫 〒552-0022 大阪市港区海岸通2-3-29          TEL 06-6573-7202 FAX 06-6573-7202</p>	<p>鉄・ステンレスパイプ 切断専門          環境に優しい商品の取り扱い          食品衛生管理でお困りの方          ご一報下さい。</p> <p><b>西野パイプ株式会社</b>          代表取締役 <b>西野仁彦</b>          (高校11期・昭和34年卒業)          TEL(072)255-0803 FAX(072)255-0804          e-mail <a href="mailto:nishino-paipu@mbi.nifty.com">nishino-paipu@mbi.nifty.com</a>          インターネットショップ(West Field)  <a href="http://w-field.b-smile.jp/">http://w-field.b-smile.jp/</a></p>	
<p>美術印刷・Web制作         企画・提案・製作  <b>株式会社 ヒラックス</b>          代表取締役 <b>上野寅次郎</b>          (成器会副会長・高校9期・昭和32年卒業)          〒581-0012 大阪府八尾市小阪合町1-2-15          TEL(072)929-8739 FAX(072)929-8737          E-mail:hilux@axel.ocn.ne.jp</p>	 <p>社団法人/全国宅地建物取引業者協会          社団法人/大阪府宅地建物取引業者協会          宅建免許/大阪府知事(3)第48749号</p> <p><b>有限会社 朝日プランニング</b>          代表取締役 <b>衣斐雅一</b>          (高校27期・昭和50年卒業)          〒545-0043 大阪市阿倍野区松虫通2-8-9          TEL(06)6655-6774 FAX(06)6655-6775          asahi0829@clock.ocn.ne.jp</p>	<p><b>OSAKA GAKUGEI JUNIOR HIGH SCHOOL</b>  <b>平成28年4月開校!</b></p> <p>          同窓生の特待制度有          詳しくは別紙参照下さい</p> <p><b>大阪学芸高等学校附属中学校</b></p>	

## 表紙絵及びイラスト 作家プロフィール

はら たくみ(原 琢三)

イラストレーター・日本グラフィックデザイナー協会会員  
 各界で活躍中

\*表紙イラストと漫画は故森肇先輩をイラストで書きました。  
 大正3年(1914)10月16日に大阪市南区東平町にて生誕され昭和9年(1934)3月に成器商業学校II部を卒業されました。  
 昭和40年(1965)2月スポーツニッポン新聞社社長・新関西新聞社長に就任されました。  
 昭和53年(1978)4月成器学園理事長に就任し、学園が経営危機に陥った昭和48年(1973)の「泉北問題」以後の  
 再建に尽力されました。平成13年(2001)1月に死去(享年87歳)。